

平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成26年11月12日

上場会社名 フジコピアン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7957 URL http://www.fujicopian.com  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)赤城 貴太郎  
 問合せ先責任者 (役職名)管理部長 (氏名)上田 正隆 (TEL)06(6471)7071  
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績(平成26年1月1日~平成26年9月30日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	6,954	△4.5	23	△83.0	30	△86.3	5	△96.3
25年12月期第3四半期	7,280	0.6	139	△41.7	221	△13.1	153	—

(注) 包括利益 26年12月期第3四半期 159百万円(△46.1%) 25年12月期第3四半期 296百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	0.37	—
25年12月期第3四半期	9.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第3四半期	16,787	9,018	53.7
25年12月期	15,531	8,984	57.8

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 9,018百万円 25年12月期 8,984百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	4.00	4.00
26年12月期	—	0.00	—		
26年12月期(予想)				4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日~平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,700	0.6	100	19.0	100	△53.8	50	△23.8	3.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

26年12月期3Q	17,894,877株	25年12月期	17,894,877株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

26年12月期3Q	2,555,886株	25年12月期	2,253,121株
-----------	------------	---------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

26年12月期3Q	15,369,723株	25年12月期3Q	15,764,818株
-----------	-------------	-----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法にもとづく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において金融商品取引法にもとづく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響をあたえる不確実な要因を前提としております。実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、前半は政府の金融政策を主とした経済対策による企業業績の改善に加え、消費税率引上げ前の駆け込み需要もあり、個人消費を中心に緩やかな回復を見せました。しかしながら、4月以降、消費税率引上げによる個人消費の落ち込み、また、円安による輸入原材料の価格上昇などから、依然景気は先行き不透明な状況で推移しました。

当グループを取り巻く事業環境は、主力のバーコード用リボン、修正テープにおいて、市場は堅調に推移している反面、F I X F I L Mなどの新規分野においてはスマートフォンの平成25年における世界の年間出荷台数が初めて10億台を突破するなど電子材料分野の市場は拡大しておりますが、依然、厳しい価格競争が続いております。

このような環境のなか、当グループは、顧客のニーズに対応した新製品の開発およびバーコード用リボン、修正テープなど主力製品の国内外での拡販活動を積極的に展開してまいりました。

また、生産面においては、当グループの国内生産拠点である当社岡山工場および富士加工株式会社(当社子会社)ならびに海外生産拠点であるエフシー ベトナム コーポレーション(当社孫会社)が一体となり、生産の効率化の推進による収益の改善に取り組んでまいりました。

この結果、連結売上高は、主力製品を中心とした拡販活動に努めましたが、機能性フィルムの価格競争の激化などにより69億5千4百万円(前年同期比4.5%減)となりました。

利益面におきましては、グループを挙げた生産の効率化によるコスト削減を図りましたが、売上高の減少に加え、富士加工株式会社の移転にともなう一時的な費用の計上、円安による原材料価格の上昇などにより、営業利益は2千3百万円(前年同期比83.0%減)、経常利益は3千万円(前年同期比86.3%減)、四半期純利益は5百万円(前年同期比96.3%減)となりました。

品目別売上高の状況は、次のとおりであります。

サーマルトランスファーメディアは、主力のバーコード用リボンを中心に拡販に努めた結果、33億3百万円(前年同期比1.0%増)となりました。

インパクトリボンは、市場の縮小傾向が続くなか、選択と集中にもとづく営業活動を展開しましたが、11億3千9百万円(前年同期比6.7%減)となりました。

テープ類は、市場価格の低下がありましたが、堅調な需要に支えられ、13億4千5百万円(前年同期比7.7%増)となりました。

機能性フィルムは、電子材料分野を中心に拡販活動に努めましたが、販売競争の激化などにより、5億1百万円(前年同期比18.8%減)となりました。

その他は、6億6千5百万円(前年同期比28.0%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、167億8千7百万円(前連結会計年度末比8.1%増)と、前連結会計年度末に比べ12億5千5百万円の増加となりました。これは、主に運転資金の借入れによる現金及び預金の増加などによるものであります。

負債は、77億6千8百万円(前連結会計年度末比18.7%増)と、前連結会計年度末に比べ12億2千1百万円の増加となりました。これは、支払手形及び買掛金が減少した一方で、金融機関からの長期借入金が増加したことなどによるものであります。

純資産は、90億1千8百万円(前連結会計年度末比0.4%増)と、前連結会計年度末に比べ3千4百万円の増加となりました。これは、主にその他有価証券評価差額金の増加などによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期の連結業績予想につきましては、前回発表(平成26年5月14日)から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,801,293	5,519,447
受取手形及び売掛金	3,119,764	2,853,288
電子記録債権	1,076	4,674
商品及び製品	678,700	596,841
仕掛品	638,096	579,162
原材料及び貯蔵品	399,680	400,940
繰延税金資産	5,033	5,255
その他	153,260	100,359
貸倒引当金	△2,810	△2,764
流動資産合計	8,794,095	10,057,204
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,790,075	1,753,146
機械装置及び運搬具(純額)	1,524,528	1,333,662
土地	1,681,745	1,681,745
建設仮勘定	22,341	596
その他(純額)	214,217	217,890
有形固定資産合計	5,232,908	4,987,040
無形固定資産		
のれん	101,215	86,106
その他	124,405	143,496
無形固定資産合計	225,621	229,602
投資その他の資産		
投資有価証券	1,056,957	1,277,842
長期貸付金	5,025	4,519
その他	217,563	231,148
貸倒引当金	△266	△100
投資その他の資産合計	1,279,279	1,513,409
固定資産合計	6,737,809	6,730,053
資産合計	15,531,904	16,787,258

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,524,886	1,180,093
短期借入金	229,781	147,235
1年内返済予定の長期借入金	1,094,385	1,288,500
リース債務	34,491	41,490
未払法人税等	51,701	4,813
未払消費税等	—	17,722
賞与引当金	—	84,203
設備関係支払手形	176,301	26,599
その他	318,164	187,253
流動負債合計	3,429,712	2,977,912
固定負債		
長期借入金	2,012,300	3,549,000
リース債務	114,408	123,627
繰延税金負債	114,538	192,967
退職給付引当金	783,151	826,932
役員退職慰労引当金	89,691	94,558
資産除去債務	3,693	3,737
固定負債合計	3,117,783	4,790,823
負債合計	6,547,496	7,768,735
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,791,796	4,791,796
資本剰余金	2,995,928	2,995,928
利益剰余金	1,273,783	1,216,953
自己株式	△352,969	△416,133
株主資本合計	8,708,539	8,588,545
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	251,889	389,003
為替換算調整勘定	23,979	40,973
その他の包括利益累計額合計	275,868	429,977
純資産合計	8,984,408	9,018,523
負債純資産合計	15,531,904	16,787,258

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
売上高	7,280,192	6,954,788
売上原価	5,645,207	5,482,427
売上総利益	1,634,984	1,472,361
販売費及び一般管理費	1,495,929	1,448,747
営業利益	139,054	23,613
営業外収益		
受取利息	5,963	4,002
受取配当金	17,268	13,657
為替差益	119,066	9,963
雑収入	22,034	20,951
営業外収益合計	164,333	48,575
営業外費用		
支払利息	38,232	34,225
関係会社移転費用	42,346	-
雑損失	1,516	7,669
営業外費用合計	82,095	41,895
経常利益	221,292	30,293
特別損失		
固定資産廃棄損	9,287	2,553
特別損失合計	9,287	2,553
税金等調整前四半期純利益	212,005	27,739
法人税等	58,761	22,002
少数株主損益調整前四半期純利益	153,243	5,736
四半期純利益	153,243	5,736



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	153,243	5,736
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	93,215	137,114
為替換算調整勘定	49,865	16,994
その他の包括利益合計	143,080	154,108
四半期包括利益	296,324	159,845
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	296,324	159,845

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当グループは、インク製造技術、塗布技術を技術基盤として、印字記録媒体および事務用消耗品関連事業を主な業務とした単一セグメントで事業活動を行っておりますので、記載を省略しております。